

不思議、マジックに歓声

親子連れ 子育てグループがイベント 45人参加

松阪市日野町の松阪カリオンプラザで22日午前10時から同11時からの2回、「親子でマジックを楽しもう〜マジックパパのふしぎ遊び〜」が開かれ、県内外でマジックを教える活動するマジックパパの和田のりあき(本名・憲明)さん(45)

大阪府箕面市が親子連れ45人に巧みな手品を披露した。

男性育児参画推進のバググループ「ミエメン」と母親の子育て支援グループ「子育て応援プロジェクト」が主催で、親子で楽しい時間を過ごすことや松阪市内の商店街に足を運ぶきっかけを作り、中心市街地の活性化につなげようと企画した。

エクト☆パイン」、松阪市中心市街地の活性化に努める株松阪街づくり公社の主催で、親子で楽しい時間を過ごすことや松阪市内の商店街に足を運ぶきっかけを作り、中心市街地の活性化につなげようと企画した。

ミエメンのメンバーが昨年3月、大阪で行われたイベントで和田さんとお会いしたことをきっかけに招いて開催した。

この日、午前10時から第1部ではマジックショーを開き、吹いたシャ

ボン玉を手で取った瞬間、水晶玉に変わる技や無色の塗り絵帳に自分の

服の色を手でこすって塗り絵帳に投げると色が付くという芸を披露した。



和田さんが次々に披露するマジックを楽しむ参加者たち＝日野町の松阪カリオンプラザで

参加者たちは「おお」と歓声を上げていた。第2部ではマジック教室が開かれ、参加者が教わっていた。

市立第五小4年・川端結太君は「種を明かそうとみんなで考えたけどわからなかった」と悔しそうに話していた。

松阪公民館

市内に古庫

市民大学 開講

「文化財

松阪市船江町の松阪公民館(大田哲館長)は22日午後1時半から同館ホールで第1回の市民大学講座を開いた。市文化財